

大江地域づくり振興会だより

発行 第64号
 【発行責任者】
 大江地域づくり振興会
 会長 嶋田順一
 【連絡先】
 大江地区コミュニティセンター
 住所：大江7480番地5
 電話：42-5225

椿まつりが開催されました(3月3日)



イベント終盤の餅投げ

前日までの天気予報では、当日は雨100%の予報で、午前7時の判断決定時も小雨でした。白迫実行委員長の実施決定でスタートしましたが、事務局には問い合わせの電話が鳴り続けました。心配された雨も最後の餅投げまで一粒も降ることなく終了、後片付けの最後に本降りとなり(誰かわかりませんが)日ごろの行いの賜物だと感じました。

来場者は例年より少し少なめではありましたが、舞台での催し物や物産品、バザーの海賊鍋とパーベキューに満足されていました。今年は特に公園内にある「あここの木」と一本だけある「紫の花が咲くやぶ椿」に人気がありました。

この振興会だよりがお手元に届く頃には、椿公園駐車場の桜が見ごろを迎えているかもしれません。ぜひ足を運んで下さい。

(椿まつり実行委員会)



MONECOO5



息もひたたり ハイヤ踊り



スタンプポイント



美味しいパーベキュー

100歳 おめでとうございます

芙頭くんにさん 大正7年12月31日生まれ

住所：大江芙頭

近況： 1月9日に、中村天草市長が芙頭さん宅を訪れ、お祝いの花束と表彰状を渡されました。くんにさんは耳と足が少し不自由になってきましたが、元気に週2回春光苑のデイサービスに行っています。お嫁さんが作ってくれるご馳走を食べるのが一番の楽しみだそうです。いつまでもお元気で長生きして下さい。



平釜寄贈のお礼

3月のお知らせ版でお願いしました平釜が、皆様のご協力により4名の方より5台寄贈頂きました。平釜は、災害避難時の炊き出しや、いろんなイベント等で大事に使わせて頂きます。高価で貴重なものをありがとうございます。



成人を迎えての抱負

成人とは心身ともに成長して一人前の人間になるということです。

まずは丈夫で元気に、ここまで育ててくれた両親に感謝したいです。

私は今看護師を目指しており、看護師には色々な知識や技術が求められる職業です。人に接する際の言動や行動に責任をもち、慕われるような人物になりたいです。

将来は、救命救急センターの第一線で勤務することが夢なので、「夢実現」に向けてこれからも努力を怠らず日々精進してまいります。

田中 毅一 (軍ヶ浦出身)



(大江出身)

後列左から 洲回 耀、田中毅一、田端龍也、川口誠治、川口修司
前列左から 久保山望、松山里穂、田中和泉、竹本彩華、瀧本奈菜、瀧石瑠偉

今年も下記のとおり実施します。

ご家族や、大江以外の親戚、友人・知人の方々もお誘いいただきご来場ください。お待ちしております。

記

期 日 5月4日(出) (みどりの日)

時 間 午前9時～午後2時

場 所 天草町大江お万ヶ池公園一帯

イベント内容

- ・ジャガイモ掘り取り体験 (受付は8時30分から)
- ・グラウンドゴルフ大会 (申込は先着32チームまで)
- ・イカダレース大会 (申込は4月22日(月)まで)
- ・お魚カルタ大会
- ・くまモン号乗車体験

バザー

- ・コロケ、カレー、つみれ汁、他

物産販売

- ・色々なお店が出店されます

問合せ先

大江地域づくり振興会 (42-5225)



ジャガジャガ祭が実施されます
(ジャガジャガ祭実行委員会)

沢村 理緒菜

私は将来絵を描く仕事に就くことが目標です。そのために毎日絵の練習を欠かさず行っています。また、高校では普通教科と専門教科の2つがあるのでどちらでも両立できるように勉強と絵の切り換えをしつかりしていきたいと思っています。

平石 俊介

僕にはまだ具体的な夢は決まっていません。ただ僕は得意な教科が理科、数学です。だから医療系の仕事なんかに向かってもいいと思います。その目標に向かって高校では理科に力を入れている天草高校で一生懸命勉強していきたい、良い大学を卒業したいと思っています。最後に8人のみんな9年間楽しい思い出をありがとう。

関 友恵

私の将来の夢は公務員です。公務員になって、街を活性化させたいです。そのために、高校で勉強と部活を両立させ、公務員として元気に働けるように頑張ります。

水口 未来

私はまだ将来、何の仕事に就きたいか決まっています。だから、高校で一生懸命勉強をして自分が何の仕事をしたいのか、自分に何の仕事が合っているのかを見ていき、大学に行ったらまた夢に向かって頑張っていきたいです。

天草中学校卒業式 3/10



後列左から：沢村 華、水口未来、須崎祐大、久保山 祐、平石俊介、木村先生
前列左から：関 友恵、西田麻実、富澤まゆ、沢村理緒菜

須崎 祐大

僕の将来の夢は、工業関係の仕事です。だから僕は工業高校に行きます。高校に入っても、部活と勉強を頑張っていきます。また、立派な大人になれるように精進していきます。

富澤 まゆ

私の将来の夢は、看護師になることです。夢を実現するため、看護学科のある高校に進学します。たくさんの人を助け、たくさんの人から感謝される看護師になりたいです。

沢村 華

私の将来の夢は、看護師になることです。そのために、5年間で資格をとることができるよう高校に進学します。看護の勉強が加わり、きつい思いをするかもしれませんが、日々努力をして頑張りたいです。患者さんに、安心感を与え、信頼される立派な看護師になれるように、一歩ずつ前進していきたいです。

久保山 祐

僕は、まだ将来何になるか決めていませんが、ちゃんと仕事について、立派な社会人になって、日本に貢献したいと思っています。

西田 麻実

だから、そのために高校で、働きたい仕事を決めて、それに向かって勉強などを頑張りたいと思います。

西田 麻実

私は将来、助産師になりたいと思っています。助産師の仕事は、赤ちゃんを産むお母さんを支えることも周りの人を笑顔にします。また、お母さんは不安でいっぱいなのでその不安をなくすために普段から人の悩みを聞いてあげたり、笑顔で接したいと思います。

★出郷者のひろば



山下 輝男
(福岡県在住・里出身)

小学校時代の思い出

福岡の伯父を頼って天草を出て、50年経ちました。私は現在福岡県糸島市に住んで居ます。小学校の思い出は、よく放課後4〜5人で、川の中を歩いて帰ったことです。背中にランドセル、左手に運動靴、右手に棒切れ、裸足で大江川を上るのです。ここから冒険の始まりです。春木橋をくぐり抜けると白木店が在ります。桑鶴橋の手前には川畑商店、桑鶴橋を抜けると上田薬局です。道路の上から「明日、先生に言いつけるよー」と、言ってくる女子もいました。その先には白石とこや店です。何医院の所には山崎のばあちゃんのお店です。里橋をくぐるというよいよ終点です。平石衣料店の裏の土手を駆け上がります。私の家は橋口豆腐店の先にあります。野中、笑顔、道向の同級生は、千葉商店と平石酒店の上の山道を御堂(教会) 経由で帰ります。

私の妻も大江里出身です。年に数回、天草に帰省していますが、あの頃の景色とは様変わりしています。大江地域づくり振興会の皆様方と、大江に残っている同級生、地域の方々のおかげで様々な取り組みがなされています。

中でも、ジャガジャガ祭は盛大で、教会付近のイルミネーションは、とても感動します。

今は、人生100年と言われていますが、健康に気を使いつつ家庭を大事にして、「我が人生に悔いなし」を目指して、まだまだ頑張りたいと思っています。

天草のイベント情報

4月 (April)

- 9日(火)午前・天草小学校入学式
- 9日(火)午後・天草中学校入学式
- 10日(水)……天草町戦没者追悼式
- 21日(日)……天草小学校授業参観
- 27日(土)……下田ガストロニミーウォーキング
- 28日(日)……下田温泉まつり

5月 (May)

- 4日 (土・祝) ……大江ジャガジャガ祭
- 26日(日)……天草小学校運動会

6月 (June)

- 2日(日)・クリーン作戦

ありがとうございました

◆ふるさと応援寄附金

- 川上 貞廣 様 (千葉県)
- 川口 雄真 様 (滋賀県)
- 十亀隆之輔 様 (福岡県)
- 宮内 博子 様 (東京都)
- 西田 慎吾 様 (東京都)
- 吉永 美紀 様 (兵庫県)

12月20日～3月1日分 (11件)

※寄附の公表に同意された方のみを掲載しております。

◆広報郵送料

- 追分けい子 様 (東京都)
- 丸田 泰郎 様 (千葉県)
- 竹尾 光彦 様 (京都府)
- 濱田 常弘 様 (大阪府)
- 濱田 常敏 様 (大阪府)
- 笹山恵美子 様 (福岡県)
- 高尾 修一 様 (京都府)
- 嶋田 信介 様 (熊本県)

※お詫びと修正

63号年男男女女:堀野小夜子さんの「大阪・関西万博」会場の夢の島は、正しくは夢洲で事務局の記載間違いでした。お詫びして訂正いたします。



父:幸弘さん 兄:智哉さん 麻実さん 母:早苗さん

大好きっ 絆

西田 麻実さん

私は今年、中学校を卒業してよいよ高校生になります。今まで大切に育ててくれた家族には感謝しています。五人兄妹の末っ子として生まれ、たくさん迷惑をかけてしまいました。改めて家族のありがたみがわかりました。小学校高学年になると私は「助産師」という夢をもちはじめました。その夢を両親に伝えると応援してくれてとても嬉しかったです。私は看護学科のある高校に内定をもらいました。四月から高校生になり、看護学生一年生となります。周りの人を笑顔にする助産師になるために頑張るので、これからも応援よろしくお願いします。

ちよつと おじゃましま〜す

もみじ保育園



▼今、園児と職員は何名ですか
園児22名・職員8名

▼もみじ保育園が設立されて何年になりますか
51年 (昭和42年開設)

▼もみじ保育園の卒園児は、設立から何人ですか
793人

▼他にも保育園を運営されているところで、どこですか
熊本市南区日吉にメイプル保育園
天草市亀場町亀川に美野里保育園

▼園児に特別に力を入れているところがありますか

当園では平成22年1月から「ヨコミネ式教育」を取り入れていきます。読み・書き・計算・体操・音楽を通して「学ぶ力」「体の力」「心の力」をつけ、その才能を最大限に発揮し、子ども達が輝いた未来を歩んでいけることを願いながら、保育を行っています。



春といえば別れの季節です。少子化の影響で生徒が減り、隣の高校も閉校を余儀なくされ我が子が中学校卒業と同時に親元を離れるといったご家庭が増えてきているようです。約15年間一緒に暮らしきた子供がすぐには会える距離にきたりわかっていてもその寂しさは計り知れません。しかし、子供達にとっては新しい出会いの季節でもあるのです。沢山の人と出会うことで新しい自分を引き出し、今よりもっと成長した姿を見せてくれたら別れの寂しさなんて取るに足らないものかもしれません。どこのご家庭もその日は必ずやってくる。我が家もその日必ずやってくると思ってお父さん方、仕事が終わったら寄り道をせずまっすぐ家に帰り、夫婦水入らずになるまでの残された時間を大切に過ごしましょう。(余計なお世話ですみません。自分言っています。)

(広報委員:平石)

くまもと県民生活